



社協だより

ほほえみ

No.41

2016年1月15日

- | | |
|-----|--------------------------------|
| P 2 | ■ 新年のご挨拶 |
| P 3 | ■ ひとり暮らしふれあい招待会 |
| P 4 | ■ 認知症サポーター養成講座 ～三加和小&菊水西小&菊水中～ |
| P 5 | ■ 総合的な学習の時間の支援 ～菊水中央小&菊水西小～ |
| P 6 | ■ ボランティア活動紹介 |
| P 7 | ■ 社協会費納入のお礼・夢ランド十町福祉部 |
| P 8 | ■ 香典返し・心配ごと相談等事業 |

発行／社会福祉法人 和水町社会福祉協議会
TEL 0968-34-2366・0968-34-2390



この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分金により発行されています。

ご挨拶



社会福祉法人
和水町社会福祉協議会
会長 福原 秀治

謹んで新年のご祝詞を申し上げます。
町民の皆様におかれましては、お健やかに良き年をお迎えのこととお慶びを申し上げます。
旧年中は、私ども社会福祉協議会の事業及び活動に、多大なご理解とお力添えを賜り、誠に有難うございました。

社会福祉協議会に課せられた命題は、広範・多岐に亘っておりますが、平常な時も喫緊の時も「地域の安心」の要でなくてはなりません。

私共も「和水町地域福祉活動計画」に則り、益々多様化する福祉課題の解決に向けての活動を展開いたしておりますが、まだまだ手が届いていない部分が多々あると認識いたしております。

これらを改善していくためには、私達職員が地域の皆様との「接点・触れ合い」から積極的に問題点を発掘すること、また、皆様からのご要望やご意見・ご提案をいただき、その積み重ねを大切にすることから道が拓けるものと思います。社会福祉を取り巻く環境は、益々厳しくなることが予想されますが、町民の皆様のご協力をいただき、行政との歩調を図りながら、地域の安心確保のために、できることから着実に対応して参りたいと考えております。

結びに、当協議会の活動に対し、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます、併せて皆様方の益々のご自愛とご健勝を祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



ひとり暮らし ふれあい招待会

秋のひとり暮らしふれあい招待会が、10月29日(木)に菊水地区、30日(金)に三加和地区を対象に開催されました。

菊水地区は58名の参加で、講師にポデイトークの会の荒木美保子先生をお迎えし、発声法や自分の体をマッサージしながら、ストレッチを緩和したり、体をほぐすポデイトークという手法を体験させていただきました。

だんだん体がほぐれていくと同時に、笑顔も出てきて、参加者の方も大変リラックスされていたようでした。

また、午後からは山鹿裕美香会の井出律子先生とくすくす民謡同好会の方より、三味線と尺八の演奏をお聞かせいただき、その後参加者の方の詩吟や踊りが披露されました。

三加和地区は76名の参加で、講師に日本体育協会認定プログラマーの福田倫子先生をお迎えし、楽しい手遊びや、毎日元気に生きる秘訣を教えてください、後半は軽快な洋楽のメロディに乗せたダンスをみんなが踊り、声を出して歌い、体全体を使った、大変充実したプログラムとなりました。

その後、二日連続で井出律子先生においでいただき、山鹿裕美香会より三味線と唄を聞かせていただきました。

両日とも手作りの昼食を食べながら、近所の方や久しぶりに会われた友人との会話を楽しませていただき、大変にぎやかな招待会となりました。

今回も、関係機関の皆様方には、本事業の実施にあたり、食事づくりや送迎、健康相談等にご協力いただき、誠にありがとうございました。

- 《協力機関》
- ・民生委員児童委員協議会
 - ・(送迎・食事づくり)
 - ・町健康福祉課
 - ・(血圧測定・健康相談)

次回は6月頃の開催を予定しております。
初めて参加される方にも喜んでいただけるよう、たくさんの方の参加者で和やかな会となるよう工夫していきますので、ぜひ皆さんご参加ください。



菊水中央小学校(4年:20名)

9月28日(月)と10月2日(金)に、手話体験(講師:原賀和代さん(大田黒)、竹下久美子さん(津田))点字・アイマスク体験(講師:石原吉朗さん(立石))をゲストティーチャーとしてお招きし、手話と点字について教えていただきました。

1回目の原賀さん、竹下さんからは、聴覚障がいをお持ちの方への接し方のポイントを中心にお話していただき、その後はグループに分かれ自己紹介に挑戦していただきました。皆さん、熱心に取り組まれていました。

2回目の石原さんからは、当事者として普段の生活の様子や困ることについてのお話の後、点字で自分の名前を打ち、添削を行っていただきました。いくつもの単語や文章を打っては確認していただき、児童たちは自分の出来具合に大変満足した様子でした。最後に、全員で介助の方法を体験し終了しました。

〇〇〇児童の感想〇〇〇



- ◇色々な体験やお話を聞いて便利な道具がもっと増えたら良いなと思いました。
- ◆目が見えない人や耳が聞こえない人たちの困っている事を知る事が出来て良かったです。
- ◇手話以外での会話の方法を知ることができましたが、体験してみても手話を使って会話してみたいと思いました。
- ◆最初、点字は難しいかなと思っていましたが、面白くなってたくさん打ちました。



総合的な学習の時間の支援

菊水西小学校(4年:9名 5年:8名 6年:10名)

車イス体験(6年生)



- ・乗っているときに、後ろの人に声かけをしてもらい不安が取れました。
- ・段差を使ったお手伝いの仕方が難しかったです。

高齢者疑似体験(5年生)



- ・視界がせまくなり見えづらいということが分かりました。
- ・お金や文字がうっすらとしか見えなくて大変でした。

アイマスク体験(4年生)



- ・毎日来ている学校だけど、階段の上り下りが大変でした。
- ・目が見えない人でも使いやすいうように、色々なところに工夫してあることを知りました。

認知症サポーター養成講座~広がるオレンジリング~



「認知症とはどういうものか自分たちができることはあるのか」について学びました。認知症の人の半数は地域で生活されるそうです。状況に応じて声かけや見守りといった簡単な手助けをお願いします。また、新しいサポーターが誕生しました。

合同なかよし会

9月10日(木)合同なかよし会を実施しました。午前は、長洲町在住のレクリエーションプログラマーの福田倫子先生による体全体を動しつつも高齢者にやさしい脳トレとダンス、思わず立ち上がる利用者もみられました。合同なかよし会の目的は、菊水4地区の利用者の親睦です。姉妹・幼なじみ、同級生等幅広い関係でつながる利用者の皆様、久しぶりに再会し握手しながら笑顔で語り合う姿が印象に残っています。



ひとり親家庭一日旅行

10月31日(土)に、ひとり親家庭一日旅行を実施しました。昨年に引き続き、今年度もグリーンランドへ行ってきました。総勢、11家庭26名の参加があり、天気にも恵まれ、楽しく一日を過ごすことができました。参加者同士で園内を自由に過ごされた後、昼食会場では、食事を摂りながら、参加者の方向士親睦を深める良い機会となりました。参加者の方からも「楽しく過ごすことができました。」「新しいお友達が出来ました。」などの感想をいただきました。



最後に、各地区でこのような体験をされる際には、社会福祉協議会として積極的に協力させていただきます。また、炊き出し用の備品(炊き出し釜一式)の貸し出しも出来ますのでご利用ください。



11月7日(土)春電グラウンドにおいて、吉地の里(つへり)協議会(富貴の里 吉地)による「防災訓練&ベタンク交流大会」が開催されました。

当日は、70名以上の参加があり、柳原志保氏による「防災についての講話」、玉名消防三加和分署の署員さんによる「AED(自動体外式除細動器)や消火器の使用方法などの訓練」があり熱心に体験されていました。

その後は、各チームに分かれベタンクで交流を深められ、その間に、社協職員による「ハイゼックスを使った炊き出し講習」の体験をしていただきました。昨年に引き続き2回目ということもあり、皆さん手慣れた様子で無事にご飯も炊き上がり、婦人部のお手製の豚汁とともにおいしく完食されていました。

11/7 (土) ベタンク交流大会 & 防災訓練 富貴の里 吉地

健康生活支援講習会



日赤支部講師による、生活支援講習会を9月2日から毎週水曜日に6回開催しました。

家族の介護や自分自身の将来のために知っておくと役に立つ内容で、講義と実技を交えての講習に参加された皆さんは、熱心に取り組まれていました。「なるほど!」と思うような身近にある物の活用方法など、大変勉強になりました。

出前講座 in 夢ランド十町



10月10日(土)夢ランド十町の福祉部主催の講演会が行われました。だれにでもおこりうる認知症について又身近な家庭介護のポイントを参加者皆さんと共に実践をしました。

想像とちがって実践で苦戦される姿も見受けられましたが、地区一丸となって福祉に取り組む姿勢を和水平中に伝えていきたいと感じました。

社会福祉協議会 会費納入のお礼

内 訳	件 数	金 額
菊水地区	1,851件	925,500円
三加和地区	1,481件	740,500円
合 計	3,332件	1,666,000円

9月から10月にかけて、地域住民の皆様につきましては、社協会費募集にご協力いただき誠にありがとうございました。

寄せられました会費は、地域福祉の課題解決に向けた取り組み(地域福祉の推進)に必要な活動費や必要経費として大切に運用させていただきます。

今後とも、社協活動のご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

季節の美味しいお弁当が届きました!

商工会女性部

カニのうま味・風味をギュッと閉じ込めた、ガネ飯・ガニ汁が商工会女性部(8名)の皆さんにより、12月2日(水)に菊水地区の85歳以上のひとり暮らしの皆さん(49名)に、昼食に合わせて宅配されました。

初めて貰われた方・毎年貰われている方からは、「今日を楽しみにしていました。ありがとうございます。」と普段なかなか食べることのできない料理に満足されていました。

早朝より、準備・宅配していただきました商工会女性部の皆様本当にありがとうございました。



33回目の年末訪問

パナソニックプレジジョンデバイス労働組合

12月12日(土)に、パナソニックプレジジョンデバイス労働組合(116名)の皆さんが、32班に分かれ菊水地区のひとり暮らし(183名)の方に、シクラメンと岳間茶のセットを贈られました。

代表の入江さんから「12月とは思えない暖かな日の中で開催することが出来ました。皆さん楽しみにされており、お茶やお菓子、中にはだご汁などを準備され、こちらがおもてなしを受けた感じでした。そして、お元気を拝見し逆に元気をいただいた1日でした。」と心強い感想をいただきました。



先進地域へ研修会

和水平町ボランティア連絡協議会

町ボランティア連絡協議会の研修会が11月25日(水)に23名の参加のもと実施されました。人吉市の農家レストラン「ひまわり亭」内の研修施設でオーナーの本田節先生より、このレストランが、地域の方々やたくさんのボランティアの協力を得て設立できたことや、先人の知恵から学んだ郷土料理等についてお聞かせいただきました。

また、退職された後に働かれていらっしゃる方や、子育て中のお母さんたち等、地域の人材によって切り盛りされているレストランでは、地元の食材を使用した無添加の美味しい食事もいただくことができました。講演で全国を駆け回られている本田先生のお話に、参加の皆さんも真剣に耳を傾けられており、今後のボランティア活動のためになる研修会となりました。



お便り交流~年賀状作成~

子どもたちから地域のみなさんへ

町内4小学校・1中学校の児童・生徒の皆さんから、町内在住のひとり暮らしの方(希望者)へ、1枚1枚手作りの年賀状を作成していただきました。

夏の暑中見舞いに引き続き、児童・生徒の皆さんから、それぞれ今取り組んでいることや目標などのメッセージが添えてあり、心温まる年賀状が完成いたしました。



寄付御礼

H27年9月24日～H28年1月4日 受付分

次の方々より香典返しに代えて多額の寄付をいただきました。ご報告と共に、ご逝去された方々のご冥福をお祈り申し上げます。

寄付者	物故者	行政区(住所)
荒木 絹子様	亡夫) 英雄	亀門
中村 久幸様	亡妻) フミ子	上和仁
坂田 千代美様	亡夫) 陽一	下久井原
高木 伸一様	亡父) 肇	東吉地
牛嶋 春義様	亡妻) ノリ子	板楠西
石山 幸子様	亡夫) 仁明	大江田
野口 信子様	亡夫) 治隆	大江田
吉村 浩幸様	亡父) 正孝	中岩
上原 ちづる様	亡父) 後藤未	玉名市
荒木 茂様	亡父) 八十二	皆行原
下津 幸治様	亡母) ルイ子	熊本市
坂本 秀敏様	亡父) 敏男	久米野
竹下 哲朗様	亡母) 宮子	太宰府市
富永 詞子様	亡夫) 元春	藤田
大久保 徹哉様	亡妻) 英子	志口永
瀬上 忠實様	亡妻) ツル子	江栗
本田 博一様	亡母) タツ子	萩原
上原 チヅ子様	亡姉) 村山百合江	西吉地
坂本 彰一様	亡母) 綾子	内田
池上 テルミ様	亡夫) 清昭	中十町
坂本 季昭様	亡妻) マチエ	玉名市
仲山 コズエ様	亡夫) 弘幸	馬場
庄山 隆雄様	亡母) フミ子	千葉市
北原 照国様	亡母) ハル子	板楠東
中嶋 愷子様	亡夫) 壽生	江栗
伊藤 鶴子様	亡夫) 晃生	中和仁
坂本 正治様	亡父) 太門	下岩
池上 美笑子様	亡夫) 四三	中十町
牧嶋 守生様	亡母) 静子	内田
高尾 明節様	亡妻) 知世子	上大田黒
牛島 誠様	亡母) カズエ	住吉
本田 登喜雄様	亡母) 三枝子	下大田黒
本田 四一様	亡母) あきの	白石

善意寄付

下記の方々より、善意の寄付をいただき、ありがとうございました。寄付については社協事業に活用させていただきます。

◇金一封◇

- ◆中尾 徹様 (玉名市)
- ◆関西和学生会様 (大阪府)
- ◆和水町商工会チャリティーゴルフ大会参加者一同様 (和水町)
- ◆匿名 1件



心配ごと相談・補聴器相談・法律相談

	1月	2月	3月
心配ごと相談	1月15日(金) 10:00～12:00 亀門公民館 行政相談委員1名 民生児童委員2名	2月12日(金) 10:00～12:00 春富集会センター 行政相談委員1名 民生児童委員2名	3月11日(金) 10:00～12:00 馬場公民館 行政相談委員1名 民生児童委員2名
法律相談	1月29日(金) 10:00～12:00 和水町福祉センター 司法書士 1名 (簡易裁判代理権 有) 《要予約!》	2月26日(金) 10:00～12:00 老人福祉センター 司法書士 1名 (簡易裁判代理権 有) 《要予約!》	3月25日(金) 10:00～12:00 和水町福祉センター 司法書士 1名 (簡易裁判代理権 有) 《要予約!》
補聴器相談		2月19日(金) 9:00～12:00 和水町福祉センター 熊本補聴器 センター対応	3月18日(金) 9:00～12:00 老人福祉センター 熊本補聴器 センター対応

編集後記

昨年は、仕事を通して、色々な業種または同業者の方と出会う機会が増えたような年でした。そんな中でも11月に開催された全国規模の研修では、日頃SNS上でやりとりをさせていただいている方々と実際に会うことが出来、お話をする機会もあり有意義な時間を過ごすことが出来ました。これからも、一つ一つの出会いを大切に、自分自身を成長させることが出来るように取り組んでいきたいと思っております。(石原)